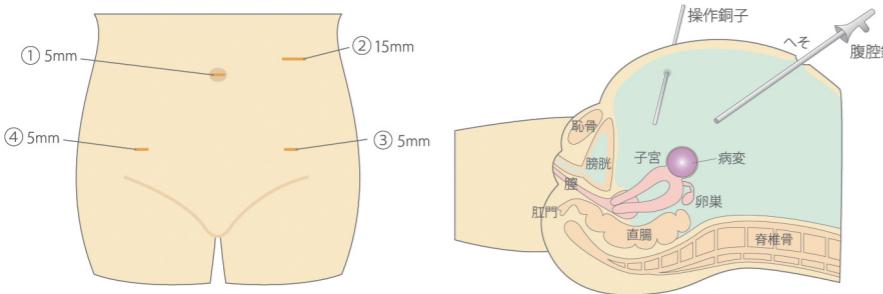


翌日から歩くことも目指せる腹腔鏡手術



手術における切開箇所の例。
①からカメラ、②～④から鉗子を通してします。

細い棒状のカメラ・鉗子で病変を切除します。

腹腔鏡手術では小さな切開創複数箇所から病変を切除します。美容面で優れていますが、術後の回復も早くなります。子宮の内側に生じた子宮筋腫に対しては、子宮の入り口から病変を切除する子宮鏡手術も可能です。お腹を一切切開しないため、回復もより早くなります。



ホスピタリティ溢れる環境を重視したデザインコンセプト



最先端の腹腔鏡下手術設備を備えた4室の手術室は、花や森林など自然の風景の壁紙となっています

婦人科外来専用ブースは、一般外来と差別化されて設置され、女性の方が受診しやすい空間を確保しています

手術前の不安を少しでも緩和するために当日の手術室は、術前訪問で選んでいただいたアロマとBGMでお迎えします

若い年代に多く見られる子宮内膜症

子宮筋腫に次いで発症数が多いのが、月経時に剥がれ落ちる子宮内膜が卵巣や臓器を覆う腹膜に広がる「子宮内膜症」。成人女性にしばしば発症し、20～30代の若い世代にも多い病気です。進行すると卵巣が腫れてチョコレート嚢胞と呼ばれる状態になったり、お腹の中の組織が癒着を起こしたりします。よく表れる症状は重い生理痛ですが、時には大きく腫れた卵巣が突然破れ、激痛を生じるこ

症状は、壁のどこにできるかで異なります。壁の内側にできる「粘膜下筋腫」では月経量の増加や、重い生理痛といった症状が表れます。外側にできる「漿膜下筋腫」は膀胱を圧迫して排尿障害になるなど、他臓器の異常を引き起します。壁の内部にできる「筋層内筋腫」もあり、両者を合わせた症状が現れます。

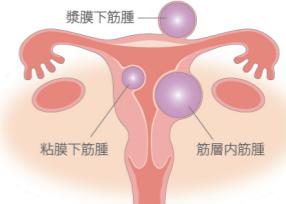
重い生理痛に悩む女性は数多くいらっしゃいます。中には医療機関を受診することなく我慢している方もいるかもしれません、その背景には子宮や卵巣の病気が隠れている可能性もあります。

1人がかかる子宮筋腫

とも。そして、その派生とも言えるのが子宮筋症で、子宮の壁の筋肉内に子宮内膜が入り込んで腫れを生じます。子宮筋腫と同様に子宮が大きくなり、月経過多も引き起こすのですが、壁の中で炎症が繰り返されることから、生理痛がより重い傾向にあります。

3つとも命に関わる病気ではあります。子宮筋症で、子宮の壁の筋肉内に子宮内膜が不妊の原因になる可能性を小堀先生は指摘します。「発症の多いのがちょうど妊娠出産を考える年代です。出産を考える方にとっては、たとえ症状がなくても治療が必要なこともあります。それだけに、気になる症状があれば一度検査を受けることが望られます。超音波検査などで簡単に見つけられるのです。妊娠では行われないこともありますので、意識して検査を選びましょう。

つらい生理痛を引き起こす3つの病気



子宮筋腫

子宮の壁にできものができる病気。子宮の内側、外側、壁の中と、できた場所で異なる症状が表れます。



子宮内膜症

子宮の内側を覆う子宮内膜が卵巣内や子宮外の組織にまで広がってしまう病気。卵巣にチョコレート嚢胞と呼ばれるできるものが形成されることがあります。



子宮腺筋症

子宮内膜症と似たような病気で、子宮の壁の中に子宮内膜が入り込むことで生じます。子宮筋腫と同様に子宮自体が大きくなります。

病気があつた場合、半年から年1回の定期検査で病状を把握しつつ、適切な治療を選択します。どれも薬物療法か手術が基本です。薬物療法では痛み止めや漢方薬などで生理痛などを抑えたり、女性ホルモンを含む薬剤で排卵や子宮内膜の増殖などを防いだりします。

ただ、薬物療法は限界があります。そのため、必要に応じて病変部分、もしくは子宮・卵巣すべてを取り除く手術で根本的な解決を目指します。「全摘」と聞くとホルモンバランスを気にされる方は多いのですが、基本的に2つある卵巣のうち一つが残れば問題はありません。そういう小堀医師が語るように術後の影響は本です。

検査で病状は限界があります。そのため、必要に応じて病変部分、もしくは子宮・卵巣すべてを取り除く手術で根本的な解決を目指します。「全摘」と聞くとホルモンバランスを気にされる方は多いのですが、基本的に2つある卵巣のうち一つが残れば問題はありません。そういう小堀医師が語るように術後の影響は本です。

小さな傷で行う婦人科手術

薬物補助療法も併用し、重い生理痛を引き起こす子宮・卵巣の病気の改善を

重い生理痛は、子宮・卵巣の病気が原因の場合があります。不妊にもつながる病気ですが、簡単な検査で発見でき、薬物療法や傷の小さい手術で症状の改善が期待できます。メディカルトピア草加病院は、2012年に、からだにやさしい手術をコンセプトに内視鏡手術に特化した病院としてリニューアルオープンしました。そのコンセプトのもと数多くの手術を手掛けてきた低侵襲治療センター長・婦人科科長の小堀宏之先生に話を伺いました。

取材／鈴木健太



取材 メディカルトピア草加病院
低侵襲手術センター長・婦人科科長 小堀 宏之

こより・ひろゆき●1995年、順天堂大学医学部卒業。同大学産婦人科学助手、越谷市立病院婦人科部長などを経て、2012年より現職。順天堂大学医学部産婦人科学非常勤講師(兼任)、埼玉県立大学看護学科非常勤講師(兼任)、その他、若手医師育成コースである学会技術研修会での講師を務める。診療の傍ら、全国各地での学会・研究会での講演も行い、日本産科婦人科内視鏡学会賞受賞や米国婦人科内視鏡学会ポスター部門で2位に選ばれている

遠方の方への配慮も

遠方でメディカルトピア草加病院に手術を希望される方が気にしているのが、手術待機期間の通院について。同院では、希望地域の現在のかかりつけの婦人科へ紹介状を書き、手術前までフォローしてもらう形になっており、受診の負担を抑えています。

ライフプランを考えて治療を進めることが大切

これらの病気は、結婚や妊娠・出産と、

少ないのですが、妊娠を望む場合は子宮・卵巣の温存を優先します。ただ、できものが生じる子宮筋腫や子宮内膜症では一部だけの摘出を目指しやすいのですが、壁が広く腫れる子宮腺筋症は子宮を全摘しない限り再発しやすいといいます。

手術では、臍下を縦横10cmほど大きく切開せず、5～10cm程度の切開からカーメラと手術機器を通して病変を切除する、腹腔鏡手術が積極的に行われるようになります。「痛みが抑えられるため、翌日から普通に歩くことも可能ですが、また、切開が小さく、体内の組織への刺激が少ないとから、術後の癒着も抑えられます。中には開腹しか選択肢がないさまざまなものもあるそうです。粘膜下筋腫であれば、腹部を一切傷つけず、子宮口から機器を通す子宮鏡手術も可能になります。

女性のライフサイクルが変化していく过程中で、発症の頻度は多いのですが、適切な治療を行うことで、上手に付き合えるのもまた事実です」と小堀先生。「一人で悩むことなく積極的に医療機関を受診し、QOL(生活の質)向上を目指しましょう。

メディカルトピア草加病院

診療科目：婦人科、外科、内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、女性泌尿器科、泌尿器科、皮膚科、小児科
受付時間：月～土 9:00～12:45 火～木 14:00～17:15
休診日：日・祝
〒340-0028 埼玉県草加市谷塚1-11-18
048-928-3111(代) http://www.mtopia.jp/
アクセス(電車でお越しの方)
■最寄り駅：東武伊勢崎線(東武スカイツリーライン)
谷塚(やつか)駅
谷塚駅東口から、北千住方面へ徒歩約2分です。
■銀座・上野方面からは、
地下鉄日比谷線が乗り入れ運転しています。
上野→谷塚(25分)

メディカルトピア草加病院で行っている主な手術(2013年4月～14年3月)

術式	件数
腹腔鏡下子宮筋腫核出術	172件
腹腔鏡下子宮全摘術	89件
腹腔鏡下卵巣囊腫摘出術(卵巣チョコレート嚢胞を含む)	114件
子宮鏡下手術	25件

年間400人以上の婦人科疾患の方が同院で手術を受けています